

税財政民主主義の課題

～日本国憲法にもとづいた税金の集め方と使い方～

浦野広明 著

(税理士、立正大学法制研究所特別研究員、
不公平な税制をただす会共同代表)

定価 1760円

(1600円＋税)

※全国会議を通じて注文していただくと
送料は無料になります。

◆主な内容

〈もくじ〉

第Ⅰ章

そもそも税金とは何か

憲法にもとづいた集め方と使い方

はじめに

- 法律による課税・納税の要求が近代税制を成立させた
- 行政庁との対応
- 行政手続法の活用
- 行政庁の裁量
- 消費税の理解
- 源泉徴収制度
- 税の事実認定
- 税の滞納と滞納整理
- 生活保護の基本的視点
- 相続税の申告と遺産分割
- 税務調査

第Ⅱ章

新自由主義と軍事大国化のもとでの
税財政の変貌

- 戦争の反省と財政
- 法人税のあり方と実態
- 社会保障を削減する消費税
- 大企業優遇税制
- 貸倒損失の損金算入

- 自主的団体や単なる集まりへの課税
- インボイス(適格請求書)の観点
- 番号法(マイナンバー法)の形骸化
- 預金差押えと生存権
- 消費税の滞納と滞納処分の停止

第Ⅲ章

ルールある経済社会の土台としての
税財政民主主義

- 財源を生む応能負担原則
- 予防法学としての請願権
- 市民要求による消費税法改正実現例
- コロナ給付金の課税問題
- 年金から天引きされた社会保険料控除
- 所得税法 56 条問題
- 納税者の権利
- デジタルと帳票
- 税理士の本分
- 看板の塗り替えで政権維持
- 政治とカネ
- 申告納税制度

あとがき

(A5 判並製 168 ページ)

◆出版 学習の友

送料無料の受付期間 10～11 月

社会福祉経営全国会議では注文を受け付けています。

下記のグーグルフォームで申し込みください。

<https://forms.gle/Ukey4zNvkZuYWhCs6>

また、QR コードからも注文いただけます。



社会福祉経営全国会議

大阪市天王寺区寺田町 2-5-6-902

☎06-6772-1360

Mail jimukyoku1@f-zenkoku.net